



交通安全 だより

No. 242 発行 2022. 3

公益財団法人 **新潟県交通安全協会**
(新潟県交通安全活動推進センター)
新潟市中央区新光町5番地4 TEL (025) 285-3755

新潟県交通安全協会 検索

<https://www.niigata-ankyo.or.jp>

令和4年春の全国交通安全運動の実施

運動の目的

この運動は、新年度の開始とともに、気温の上昇や屋外で活動する機会が増える時期に、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図る。

運動期間

4月6日(水)～4月15日(金) *交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(日)

運動の重点

- ① 子供を始めとする歩行者の安全の確保 ・横断歩行者等の交通事故防止(新潟県重点)
- ② 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- ③ 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

各季の交通安全運動



【全国運動】	・春の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	4月6日(水)～15日(金) 4月10日(日)
	・秋の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	9月21日(水)～30日(金) 9月30日(金)
【県の運動】	・横断歩行者を守る交通事故防止運動	3月1日(火)～10日(木)
	・夏の交通事故防止運動	7月22日(金)～31日(日)
	・高齢者交通事故防止運動	10月1日(土)～31日(月)
	・冬の交通事故防止運動	12月11日(日)～20日(火)
	・交通死亡事故多発警報	発令の日から10日間 (詳細は別に定める)
【その他】	・いきいきクラブ・チャレンジ100	9月23日(金)～12月31日(土)
	・安全運転・チャレンジ100	9月23日(金)～12月31日(土)
	・県民交通安全フェア～交通安全県宣言記念行事～	7月13日(水) 新潟テルサ
	・交通安全家庭の日「家族で話そう、みんなの交通事故防止」	毎月10日
	・自転車安全月間	5月1日(日)～31日(火)



「いきいきクラブ・チャレンジ100」実施結果

3,998チーム(19,990人)が無事故・無違反達成!!

「いきいきクラブ・チャレンジ100」とは、新潟県と交通安全協会が中心となり、運転免許を持たない高齢者を中心に5人1組でチームを組み、夕暮れの早まる時期の9月23日から12月31日までの100日間、歩行中、横断中、自転車乗車中等の事故に遭わない・起こさないことを実践する県民参加型の高齢者の交通事故防止運動です。

令和3年は、県内各地から、4,043チーム(20,215人)の参加があり、無事終了いたしました。ありがとうございました。参加チームのうち、期間中、45チームが未達成(事故等の報告あり及び達成報告なし)でした。

2月4日無事故・無違反を達成したチームの抽選会を県交通安全対策室立会の下、県警交通企画課、県老人クラブ連合会、新潟市老人クラブ連合会の方々による厳正な抽選の結果、カタログギフト等の当選チームは下記のとおりでした。おめでとうございます。

○1等～カタログギフト(20,000円相当) 当選8チーム

松葉会(三条市)、百寿会(長岡市)、白山町白寿会(妙高市)、松之山寿楽会(十日町市)、ナガトリ(魚沼市)、魚沼市中島老人クラブ(魚沼市)、南部支部東城町一丁目町内会(上越市)、寿美礼(燕市)

○2等～カタログギフト(15,000円相当) 当選10チーム

高砂会(胎内市)、小川老友会(佐渡市)、惣山会(十日町市)、船津川(十日町市)、むらかみ(十日町市)、刈羽(刈羽村)、南部支部南松会(上越市)、慶人会(新潟市)、入船連絡所(新潟市)、芋坂、時之島(小千谷市)

○3等～今治タオルふんわりハンカチ(1,400円相当) 当選1,147チーム

令和4年も「いきいきクラブ・チャレンジ100」を実施します。

参加者の募集は7月1日(金)から8月31日(水)までの予定です。

高齢者の皆さん、5人一組のチームを作って、全員が100日間交通事故に遭わない交通事故を起こさないチャレンジをしてみませんか。



▲2月4日抽選会開催状況

～交通安全協会からのお願い～

交通安全協会では、悲惨な交通事故をなくすために、さまざまな活動を行っており、その一端をご紹介します。

- 各季の交通事故防止運動の実施
- 交通安全の広報、啓発活動
- 各種交通安全教室の開催
- 優良運転者の表彰
- 各種交通安全資器材の無料貸出し
- その他（各種地域の交通安全活動）

このような交通安全協会の活動は、皆様の会費によって支えられております。是非とも、ご理解いただき交通安全協会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

ご入会の申し込みは、運転免許センター内の交通安全協会及び地区交通安全協会（会費は、新規取得の方は1,000円、有効期限が3～4年の方は1,500円、5年の方は2,000円）受け付けております。



新潟中安協

秋の交通安全運動に向けての街頭指導所



新潟東安協

飲酒運転根絶広報



新潟西安協

まめ(豆)な安全確認で事故防止



江南地区安協

春の交通安全運動人波作戦



新潟北安協

交通指導所の実施



佐渡地区安協

「秋の全国交通安全運動」街頭指導所



新発田地区安協

交通安全・お願いします



村上地区安協

交通指導所の実施



胎内市安協

交通安全を願いチューリップ花文字看板製作



阿賀野市安協

新一年生交通安全教室



東蒲原郡安協

旅館・飲食店等訪問指導



五泉市安協

冬の事故防止街宣活動



秋葉区安協

チャイルドシート無料貸し出し



三条市安協

保育園児みんなで交通安全



新潟南区安協

交通指導所の実施



西蒲地区安協

令和2年秋の全国交通安全運動街頭広報活動



燕市安協

交通安全ポスターコンクール表彰式



加茂地区安協

無事を祈り、新一年生への手作りお守り「ルルちゃん」寄贈



見附地区安協

見附まつりでの広報活動



長岡地区安協

サインボード作戦



栃尾安協

街頭指導所の実施



与板地区安協

保育園児参加による街頭指導所を開設



小千谷地区安協

シルバードライビングスクールの実施



魚沼市安協

飲酒運転根絶!! 飲食店等訪問活動



南魚沼安協

交通安全キャンペーンの開催



十日町地区安協

願いは届け! 「飲酒運転STOP! キッズポスターキャンペーン」



柏崎地区安協

ランドセルカバーの贈呈



上越安協

交通安全功労者表彰



妙高地区安協

新井支部交通指導所



糸魚川地区安協

安全運転をお願いします。

知っていますか? TSマーク もしもの時の1億円



TSマークを貼った自転車なら安心の保険がついています。このマークのある自転車安全整備店にお問い合わせ下さい。

- ・賠償責任補償 (限度額1億円)
- ・傷害補償
 - 死亡・重度後遺障害 一律100万円
 - 入院加療15日以上 of 傷害 一律10万円
- ・被害者見舞金
 - 入院加療15日以上 of 傷害 一律10万円



賠償責任・傷害保険付(1年間有効)
自転車安全整備店番号
46000000
点検 31年 4月 1日

住所を変更される方へ

春は転入・転出等異動の時期です。運転免許証の住所変更も忘れないようにしてください。運転免許証の住所変更の際には、住民票の写し又は公的機関等が発行した電気・ガス・水道・新聞・テレビ局の公共料金等の領収書など、本人の住所、氏名が記載された書類が必要です。

チャイルドシートを無料でお貸しします。

交通安全協会会員の皆様にチャイルドシート(乳児用、幼児用、ジュニア用、乳幼児兼用型)の無料貸出しを行っています。受け渡しは、運転免許センター

・新潟支所 TEL025-256-1277 ・長岡支所 TEL0258-22-1325 ・上越支所 TEL025-546-7330

貸出期間は各支所とも、原則2週間ですが1週間の延長も可能で、最大3週間となります。

※台数に限りがありますので、貸出中の場合はご了承ください。

※返却時には、クリーニング代として実費をいただきます。

※一部の地区安協におきましても貸出しを行っています。詳細はお住まいの地区安協へお問い合わせ下さい。



交通安全教育用資機材の無料貸出し

交通安全教育用ビデオ・DVD(運転者・高齢者・自転車向け等)、シートベルト体験装置、認知・判断行動俊敏性測定装置(クイックアーム・ステップ)、自転車シミュレータ等を無料で貸出ししております。

申し込みは新潟県交通安全協会へ(TEL025-285-3755)

交通安全広報写真・交通安全標語

募集!

今年も、交通安全広報写真と交通安全標語を募集致します。(ただし、未発表・自作作品といたします。)

◎交通安全広報写真

2L判以上4ツ切りまで(スライドは不可)、プリントの下にタイトルを表示してください。

◎交通安全標語

郵便はがき1枚に1点とします。数点まとめて応募する場合は、はがき大の用紙に1点ずつ書いて送ってください。作品には、住所、氏名、職業、年齢、電話番号を書いてください。

小・中学生の方は学校名、学年を記載してください。

○作品の送り先：〒950-0965 新潟市中央区新光町5-4
(公財)新潟県交通安全協会

○締め切り：2022年8月15日(月)必着

○入選発表：入選者個々に記念品等を贈呈し通知します。また、入選作品は交通安全協会作成の交通安全カレンダー等に使用させていただきます。

○応募作品の取り扱い：応募作品は、返還致しません。作品の著作権・版権は(公財)新潟県交通安全協会に帰属します。

○問い合わせ先：(公財)新潟県交通安全協会(TEL025-285-3755)又は、各地区交通安全協会

～横断歩行中の事故から学ぶ～



事故概要

○車側 Aさん(40代、女性)

- ・10年以上毎日通行している道路で、夜間では事故現場及び近辺で横断歩行者を見たことがなかった。
- ・照明で明るく映った道路左側の店舗に目を向けてしまい、視線を前にもどした際に、右から左に横断していたBさんと衝突した。

○歩行者側 Bさん(50代、男性)

- ・道路右側店舗で食事を終え、道路反対側の駐車場に停めておいた車両に向うため、横断中にAさんの車と衝突した。
- ・脳挫傷で死亡した。

事故原因

- ・Aさん側は、思い込みからの漫然運転、進路左側の店舗に目を奪われ前方の注意力が散漫となり、Bさんの発見が遅れた。
- ・Bさん側は、横断歩道の無い場所で、街灯も無かったためAさんから認識されにくかったと考えられる。

参 考

令和3年中道路横断中の死亡事故(新潟県)

8名
右から左の横断は6割で 5名
うち夜間の右から左は7割で 2名

安全を守るためには

- ・運転者は、夜間視界が悪くなり、横断歩行者等の発見が遅れるほか、速度感が鈍るので昼間よりスピードが出がちであることを意識して運転しましょう。また、信号機の無い横断歩道にあっては、横断者の横断を妨害することの無いよう努めましょう。
- ・歩行者は、自動車などから見えやすくなるよう、反射材を身につけるなどして自身の存在をアピールしましょう。(自動車の運転者は、歩行者の存在をあらかじめ認めているとは限らない。)
- ・夜間は想像以上に車両の速度が速いことを意識して左右の安全確認を行い、少しでも横断を躊躇するようなら横断は避けましょう。

(出典：人と車 2021年3月号)